



開

花



皇中祭も終わり、午後5時完全下校になった途端に、「秋の日は釣瓶落とし。」などつつぶやく今日この頃です。いきなりに日が短くなったわけでもないのに、そんな風を感じるの、この一ヶ月、秋の訪れをしみじみ感じる余裕がないほど、皇中祭に向けて充実した時間を過ごせたからではないでしょうか。夏休み前から構想を練り、10月に入って皆がフル稼働で頑張ってくれました。片付けの時に耳にした、「何時間もかけて作ったのに〜。」の声。祭りの後の切ない一言ですが、私はこの言葉に感動しました。自分で「良くやった。頑張った。」と思える瞬間の積み重ねが、成長そのものだと思うからです。みなさん、お疲れさま、楽しいお祭りをありがとう。

第37回 皇中祭 未知なる世界へいざ出航 ～燃えるHEARTを解き放て～

10月22日・23日と二日間に渡り、皇中祭が開催されました。一日目は大学記念講堂において合唱コンクールや BRB、吹奏楽同好会・合唱同好会の演奏、皇學館大学よさこい部雅の演舞が、二日目はクラス展示や茶道教室によるお点前、保護者会バザー、皇學館高校吹奏楽部の演奏が行われました。クラスで取り組まれた合唱と展示は夏休み前からの準備もあり、2年生らしく素敵なものに仕上がりました。BRB はクラスの代表が決まってからの練習でしたが、これまでの成果が十分に発揮されるものとなりました。

- 《合唱コンクール》 銀賞 2年A組「どんなときも。」
指揮者 浅原由衣 伴奏者 城山久瑠実
- 銅賞 2年B組「にじいろ」
指揮者 下村侑李 伴奏者 徳田唯

- 《BRB》 優勝 2年A組
- 《クラス展示》 優勝 2年B組

<生徒の感想>

- ・今年自分たちで考え、実行してクラス展示では優勝できたので、嬉しかったです。
- ・必死で取り組みクラス展示1位だったので、協力して頑張った甲斐がありました。
- ・合唱同好会がきれいな歌声で歌っていたことに驚いた。
- ・ビーズで作った花火を見たお客さんの反応が良くて、嬉しかったです。
- ・自分たちの作業を他のグループの人が手伝ってくれて助かりました。
- ・自ら手を動かし試行錯誤していくうちに、良いものが完成して嬉しかった。
- ・3年生の完成度の高さに驚いたけど、来年はそれ以上のものにする。
- ・残念ながらクラス展示は入賞できなかったけど、皆の努力が最高の思い出になった。
- ・合唱は練習を重ねるにつれ、みんなが本気を出し、指揮者がしっかりリズムをとってくれたので、精一杯歌うことができました。クラスが一つになれた気がしました。
- ・皇大よさこい部「雅」の踊りは迫力があってとてもきれいだったし、全員がステージにあがって踊ったのがとても楽しかった。

皇中祭 (1日目)



皇中祭 (2日目)



第4回漢字テスト

10月27日に漢字テストが行われました。直前まで皇中祭準備・本番があり、プレテストの回数がいつもの半分の2回だけとなりました。しかしそんな不安もどこ吹く風と言わんばかりに短い時間ではありましたがしっかりと練習を重ね、本番に臨むことができました。今後さらに難しい漢字が出題されていきますが、学年全体で継続して学習に取り組んでいきましょう。また1月13日実施の「第3回漢検」に活かしましょう。

平成28年度 第4回漢字テスト 満点者

A組 (91.9点)	B組 (95.5点)
市川愛倭・梶川桐花・北岡楓音・久米橋幹太・佐藤亜依・西山朱音・野崎奈那子・藤田龍登・堀出萌絵・前田さくら・松本幸子・溝口愛実・森田真菜	白杵小奈津・川添紗朱・久野綾香・小林圭矢・佐藤彼方・須永帆香・田中沙都妃・谷口紗保・辻井美桜・徳田唯・堀内もも・三島瀬里香・森本彩巴